

# 住宅気密性能評価書

1. 建築主 : 有限会社ダイゼン  
2. 建物の名称 : 様邸 新築工事  
3. 建物の所在地 : 徳島県板野郡  
4. 測定年月日 : 2020年4月27日

相当隙間面積【C値】 :  $0.1\text{cm}^2/\text{m}^2$   
隙間特性値【n値】 : 1.04  
ACH : 0.4回/h

評価書交付年月日 : 2020年4月28日

測定者 : 香川県高松市寿町2-2-10  
高松寿町プライムビル 6F  
日本住環境株式会社 高松営業所

### 住宅の気密性能試験結果 (1)

依頼者	会社名又は氏名	有限会社 ダイゼン	電話	088-634-3725
	住所	徳島県徳島市南田宮3丁目4-7		

測定対象建物の概要				
建物の名称		様邸 新築工事		
所在地		徳島県板野郡		
竣工年月日		令和2年4月27日(測定日)		
構造及び工法		木造2階建 充填工法		
建物の規模	地階床面積		m <sup>2</sup>	
	1階床面積	85.70	m <sup>2</sup>	
	2階床面積	42.23	m <sup>2</sup>	
	3階床面積		m <sup>2</sup>	
	延べ床面積	127.93	m <sup>2</sup> (A)	
開口部の仕様		窓-----単層(引き違い、外開き、内開き)、2重窓(引き違い、外開き、内開き)、 その他(構成と開閉方式： 玄関戸----引き戸、外開き戸、内開き戸、その他( )		
主な部位の気密層の仕様		防湿フィルム(気密テープ(使用)・不使用)、内装材、断熱材、構造材(コンクリートなど)、その他( )		
建物概要図		別紙図面の通り。		
通気量を測定した位置		添付平面図に示す。		

測定時の建物条件				
	部 位	開 閉 状 態 等	確認	特記事項(左欄以外の処理方法)
1	建物外被にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	なし	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	なし	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	目張り	○	
7	台所レンジファン	目張り	○	
8	換気扇・天井扇	目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水又は管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	目張り	○	
12	建物外被の外側にある開口部	普通に開けた状態	なし	
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積			m <sup>2</sup> (B)	
吹き抜け・床下・小屋裏など測定対象の相当床面積		42.85	m <sup>3</sup> ÷ 2.6 m = 16.48 m <sup>2</sup> (C)	
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = (A) - (B) + (C) = 144.41 m <sup>2</sup>		
測定対象とした建物の外被内容積		V = 375.47 m <sup>3</sup> (漏気回数を求めるときに記入のこと)		

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付すこと。

## 住宅の気密性能試験結果 (2)

様邸 新築工事

測定者・測定方法・測定装置			
事業所	日本住環境株式会社	事業所登録番号	0078
所在地	東京都台東区秋葉原台1-1 秋葉原ビジネスセンター9F	測定者	菅原
		登録番号	05332-21
		電話番号	03-5289-3302
測定方法	JIS A 2201(送風機による住宅等の気密性能試験方法)による。 流量及び圧力の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った。 (測定回数や測定時の外部環境などの理由から、試験結果は参考値となります)		
測定装置	コーナー札幌(株) KNS-5000C型(管理番号:高松1、製造番号:15-5019)		

試験日時	2020年4月27日 13時00分		～	14時00分 まで	
測定時の環境	天候	晴れ		風速	5.5 m/S
	室内温度	18.4 °C		風向(主風向)	北東
	外気温度	17.7 °C		風速測定位置	アメダス
				気圧	hPa

各圧力差 $\Delta P$ (Pa)における 通気量 $Q$ ( $m^3/h$ )	測定回	1回		2回		3回	
	測定点	$\Delta P$	Q	$\Delta P$	Q	$\Delta P$	Q
	1	32.5	95				
	2	42.0	118				
	3	48.2	123				
	4	58.5	164				
	5	68.4	189				

データの測定回	1回	2回	3回	平均
隙間特性値: $n$ ( $1 \leq n \leq 2$ )	1.04			1.04
通気率 ( $\Delta P=1Pa$ 時の通気量): $a$ ( $m^3/h \cdot Pa^{1/n}$ )	3.2			
$\Delta P=9.8Pa$ における通気量: $Q_{9.8}$ ( $m^3/h$ )	28.8			
係数: $b=0.627 \rho^{1/2}$	0.691			
総相当隙間面積: $\alpha A=Q_{9.8} \times b$ ( $cm^2$ )	20			
相当隙間面積: $C=\alpha A/S$ ( $cm^2/m^2$ )	0.1			0.1
参考: 50Pa時の漏気回数: ACH (回/h)	0.4			0.4
50Pa時の通気量 ( $m^3/h$ )	138			

## 測定結果添付欄

1回目

アメニティエアロテスタ KNS-5000C  
KONA Sapporo Co., LTD Ver 5.50

2020年04月27日 データNo. 0001  
モード: セミオート測定 (減圧法)

相当隙間面積:  $C = 0.1 cm^2/m^2$   
建物外皮の実質延べ床面積:  $S = 144.41 m^2$

総相当隙間面積:  $\alpha A = 20 cm^2$   
隙間特性値:  $n = 1.04$   
通気率 ( $\Delta P=1Pa$ 時の通気量):  $a = 3.2$   
 $\Delta P=9.8Pa$ における通気量:  $Q_{9.8} = 28.8 m^3/h$

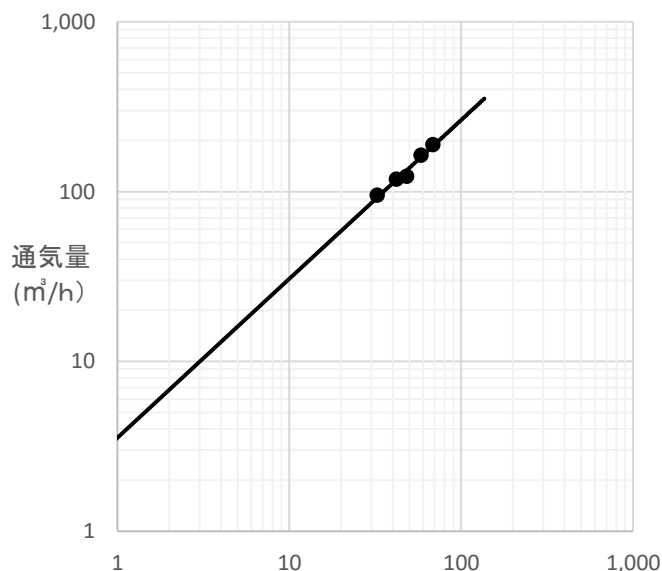
室内温度: 18.4°C 係数(b): 0.691  
外気温度: 17.7°C

## 測定パラメータ

圧力差 32.5Pa	通気量 95m <sup>3</sup> /h
圧力差 42.0Pa	通気量 118m <sup>3</sup> /h
圧力差 48.2Pa	通気量 123m <sup>3</sup> /h
圧力差 58.5Pa	通気量 164m <sup>3</sup> /h
圧力差 68.4Pa	通気量 189m <sup>3</sup> /h

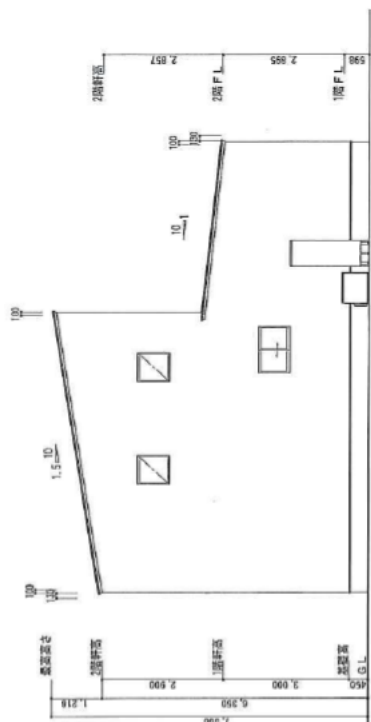
50.0Pa時の確定流量: 138m<sup>3</sup>/h

通気量-圧力差特性グラフ

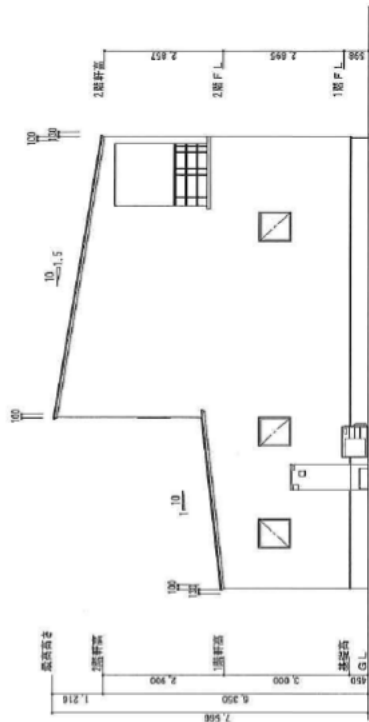


※  $n$ 値=1.0を割るエラー発生のため、 $\square 4cm \times 4cm$ の穴を開けた状態での測定結果です。よって  $C$ 値=0.1cm以下が予測できる。本測定器では限界。

# 建物概要図 (立面図)



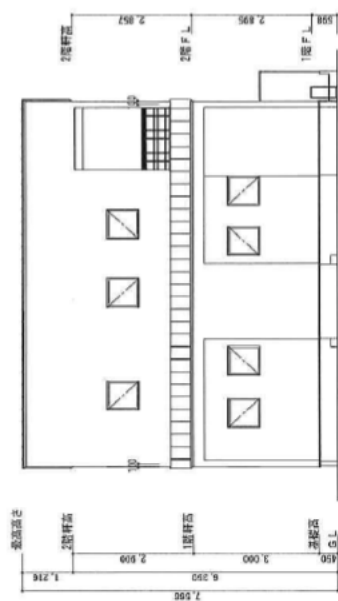
東側 立面図 S:1/100



西側 立面図 S:1/100



南側 立面図 S:1/100



北側 立面図 S:1/100

模写  
立面図  
scale S=1/100  
2020.03.10 A-5

東京都知事 79688号 奥田 祥平

ORIGINAL HOUSE  
Dai zen. inc  
MINIMARU DESIGN